

国際研究推進チーム及び危機管理対応研究チームの発足について

1. 国際研究推進チームの発足

国総研にとって、国際的視野に立った科学技術の研究開発や、国際協力・ISO等国際的な活動への積極的な関わり等をより一層推進することの重要性が増してきている。こうした国際的な取り組みを組織的に推進するため、以下のとおり国際研究推進チームが発足した。

(1) 名称 国際研究推進チーム

(2) 発足日 平成14年5月1日

(3) チーム構成

企画部基準研究官をリーダーとした、総勢9名のチーム。

メンバーは企画部企画課、研究評価・推進課、管理調整部企画調整課の課員より構成。

(4) 活動内容

国際的な視野からの科学技術への取り組み、海外の研究機関との連携等を推進するための調査、情報収集およびデータベースの管理。

国際協力・連携やISO等国際的組織活動への取り組みに関する戦略及び手法の企画・立案

上記戦略を的確に実施していくための所内関係部門ならびに本省、独法等関係機関との連携・調整

その他国際的活動に関すること

2. 危機管理対応研究チームの発足

自然災害だけでなく人為災害も含めた危機管理に関する横断的事項の調査研究や地方公共団体等に対する情報発信(交換)等を組織的に推進することを目的として、以下のとおり危機管理対応研究チームが発足した。

(1) 名称 危機管理対応研究チーム

(2) 発足日 平成14年5月1日

(3) チーム構成

事前防災サブチーム

危機管理技術研究センター地震災害研究官をリーダーとした、総勢4名のチーム。メンバーは、砂防、水害、地震防災研究室の研究者で構成。

災害時対応支援サブチーム

危機管理技術研究センター建築災害対策研究官をリーダーとした、総勢4名のチーム。メンバーは、砂防、水害、地震防災研究室の研究者で構成。

(4) ミッション

事前防災サブチームのミッション

1) 地域の災害脆弱性を評価する手法についての研究を推進する。

2) 災害情報を国総研に取り込むシステムを整備する。

災害時対応支援サブチームのミッション

1) 既往の災害に対して取られた発生前、発生時、発生後の危機管理対応を整理・分析する。

2) 災害の種類・規模に応じた効率的な危機管理対応及び危機管理技術に関する情報を、災害対応担当者(機関)等に提供する。